

環境保護

事業污水管理

園区環工センター（污水処理場）は二級生物処理及び三級過濾機能のある廃污水処理施設を設置し、2003年廃（汚）水処理容量を45,000CMDに向上させた。園区廃（汚）水管理作業をしっかりと行い、検査試験の信頼度を確保するため、環工センター（污水処理場）毎年度、定期検査及び試験作業を行い、有効認証を維持している。



図 5-3-1 環工センター（污水処理場）

事業廃棄物管理

園区内には資源リサイクルセンターを設置計画し、園区事業廃棄物処理問題を確実に解決している。入居企業の実際の工場建設進度に合わせ、予め貯存、物化、固化及び埋め立て施設を建設し、さらに園区廃棄物特性に合わせ、平均処理量80トン/日の有害事業廃棄物処理機能のある焼却炉を増設し、2003年5月運営を開始した。



図 5-3-2 資源リサイクルセンター

園区空気汚染

総量管制策略の設立

すでに入区企業の空気汚染物排放種類及び排放量調査を完成し、空気汚染物大気拡散モード及びリスク評価モードを建立、各産業空気汚染物排放量分配機制等作業を研究して取り決めた。

環境品質監測及び生態調査

1997より持続して園区開発工程環境品質監測計画を進行し、園区運営の環境への影響状況を長期的に観測している。

園区大洲排水に対し、酸アルカリ値（PH値）、浮遊物質（SS）、化学的酸素要求量（COD）、フッ素イオン（F⁻）等項目を24時間連続自動に観測し、環工センターのコントロール室と結んで、園区排水水質状況を有効に把握している。

その他、30ヘクタールの生態保護用地を設置し、燕鴿の繁殖地を保留、生息保育措施を行い、保育団体に委託して長期的に持続して生態調査を行っている。



図 5-3-3 燕鴿

工作安全及び緊急応変

職業災害月報表及び危害物リストオンライン申告システムが完成、台南園區自願性の職業衛生管理体系が構築された。

建設業唯一の雇用主労働教育訓練を推進し、2003年、訓練300回、受講者数15,401人、建設業の防災、災害低減に貢献した。

消防演習及び毒化災害緊急応変演練を3回行った。



図 5-3-4 消防救災演習

2003年11月8日成立南科緊急応変聯防組織が旗揚げ式を行い、区域防災連合機能を強化した。



図 5-3-5 重大災害聯防応変組織成軍

各種安全維持作業がしっかりと根をおろし応変能力が持続してアップするよう、園区内外情資収集を強化し、2003年5月29日安全作業優良賞を受賞した。

南科警察隊の2003年偵察案は計69件、通報犯捕獲33名、交通事故処理件

数136件、規則違反取締り件数計1,055件であった。また、積極的に社区活動に参加し、親睦の綱引き、テニス、ゴルフチャンピオンを獲得し、南科企業及び社員の安全護衛及び生活上のよきパートナーとして活躍している。



図 5-3-6 安全作業優良賞

高鉄の園區通過に対する対応

高鉄両側200メートル以内の土地を作為對振動に比較的敏感でない企業用の工場建設地として計画し、積極的に南科の減振作業を推進している。その他、台南園區二期400ヘクタールの開發過程を加速し、企業の進駐に提供している。南科減振工法計画技術サービス案はすでに2003年8月17日優勝企業を選出し、12月末成果を提出、国科会が全園區減振工程を行う際の参考資料になっている。



図 5-3-7 高鉄南科段

労資争議の処理

2003年、本局は園区労資争議処理申請案を計31件受理しており、協調に成功及び指導後自主的に取り下げた者は合計84%を占め、共識を達成できなかったものはわずか6%だった。

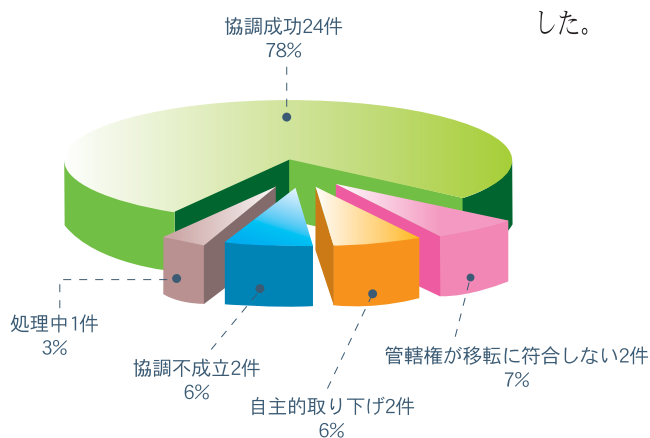


図 5-3-8 労資争議処理

協調事項の性質ごとに見ると、給与の未払い問題が12件と最も多く、続いて労働契約終了に関する問題8件、第三位は職業災害補償問題6件、その他5件だった。

親睦活動

夏休み期間の科学キャンプには、南部地区国小、国中、高等学校学生、教職員が参加を申し込み、見学、研修や楽しみながら南科を知ってもらい、南科を認めてもらい、さらには南科を支持してもらおうことを目標として実施した。

南科盃親睦球技大会を行い、園区各企業、各機関及び近隣三郷鎮等のチームが競い合い、バスケットボール、ソフトボール、ゴルフ、テニス、バトミントン、卓球、綱引き等項目を行った。



図 5-3-9 本局陳副局長、科学キャンプに参加した学生に南科を紹介する



図 5-3-10 本局戴局長による球技大会司会

2003年11月16日、南側連絡道路命名及び開通式典では、陳総統を司会に招き、三郷鎮郷民が共同で参加し、親睦政策を行った。

中秋連合パーティ：月餅を食べ、柚子を剥き、音楽を聴きながら、月を觀賞して、園区企業社員及び鄰近の民衆が園区にて共にロマンティックな中秋の夜をすごした。

2004年「活力テクノロジーyoung young」カウントダウンコンサートは、台南县政府及び管理局が共同主催し、周辺郷鎮民衆約5万人が集まった。台南県蘇煥智県長率いる台南县政府団体、国科会謝清志副主委及び南科管理局戴謙局長率いる同僚が、2003年12月31日午後11時59分カウントダウンを開始した時、パーティは最高潮となり、台南県及び南部科学工業園区が青春、活力、テクノロジーに象徴される2004年を迎えた。



図 5-3-11 陳総統、開通式典会場を訪れる



図 5-3-13 活力テクノロジーyoung youngカウントダウンパーティ



図 5-3-12 南側連絡道路開通式典での戴局長の祝辞